

令和元年度 人材育成に関する実態調査 集計結果（詳細）

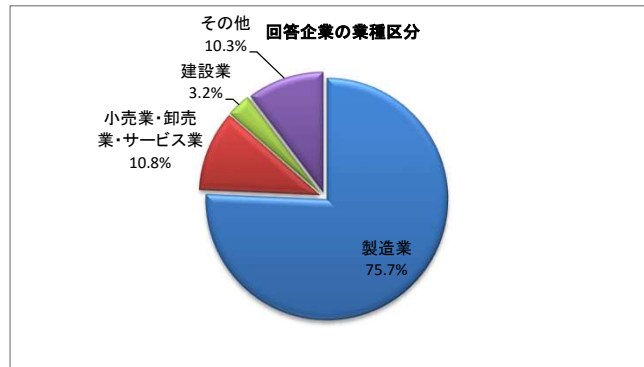
2019.9.24

調査対象企業 過去3年間で公社研修を受講した企業 他
 対象企業数 1,550 社
 回答企業数 370 社
 回答率 23.9%

業種

| 業種 | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|--------|
| 製造業 | 280 | 75.7% |
| 小売業・卸売業・サービス | 40 | 10.8% |
| 建設業 | 12 | 3.2% |
| その他 | 38 | 10.3% |
| | 370 | 100.0% |

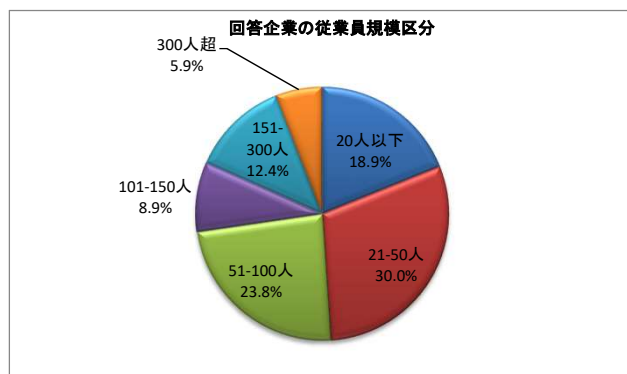
・回答企業の3/4以上が製造業。



従業員規模

| 従業員区分 | 回答数 | 構成比 |
|----------|-----|--------|
| 20人以下 | 70 | 18.9% |
| 21-50人 | 111 | 30.0% |
| 51-100人 | 88 | 23.8% |
| 101-150人 | 33 | 8.9% |
| 151-300人 | 46 | 12.4% |
| 300人超 | 22 | 5.9% |
| | 370 | 100.0% |

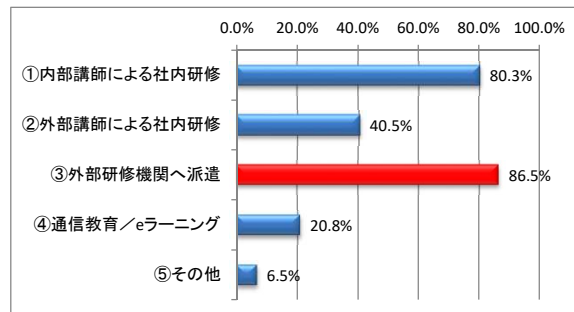
・21人～100人の規模で約1/2を占める。



人材育成の実施形態(複数回答)

| 実施形態 | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| ①内部講師による社内研修 | 297 | 80.3% |
| ②外部講師による社内研修 | 150 | 40.5% |
| ③外部研修機関へ派遣 | 320 | 86.5% |
| ④通信教育/eラーニング | 77 | 20.8% |
| ⑤その他 | 24 | 6.5% |

・外部研修機関の利用は、回答企業全体の86.5%。
 ※その他で多かったのは「OJT」



当公社以外の研修では、どんなテーマの研修に派遣していますか
 (具体的な回答の内訳)

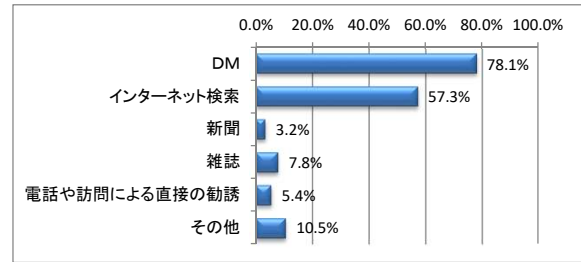
| テーマ | (社) |
|---|-----|
| ・専門技術の向上に関するもの(MC、CAD/CAMなど) | 42 |
| ・階層別研修(新入社員/リーダー/職長/幹部など) | 57 |
| ・資格取得や、法律で定められた資格取得に関するもの(フォークリフト、クレーン、玉掛け、安全衛生、衛生管理 等) | 22 |
| ・ヒューマンスキル(コミュニケーション、ビジネスマナーなど) | 20 |
| ・営業/マーケティング関連 | 11 |
| ・会計 | 6 |
| ・採用 | 2 |
| ・現場改善/5S | 16 |
| ・IT/パソコンソフト関連 | 8 |
| ・品質管理 | 11 |
| ・生産管理 | 5 |
| ・労働環境(働き方改革など) | 5 |
| ・ISO | 23 |
| ・マネジメント/経営戦略/経営品質向上 | 20 |
| 他に、 | |
| ・業界の専門知識等の関するもの | 32 |
| など | |

・公社が実施していないテーマが多いのは当然だが、階層別研修、専門技術向上のための研修の利用が多い。

・特に階層別研修では管理職を対象とした研修に派遣している企業が多かった。公社では新任管理監督者研修という初任の管理職研修しか現在ないので、来年度以降拡充する予定。

研修情報の入手方法(複数回答)

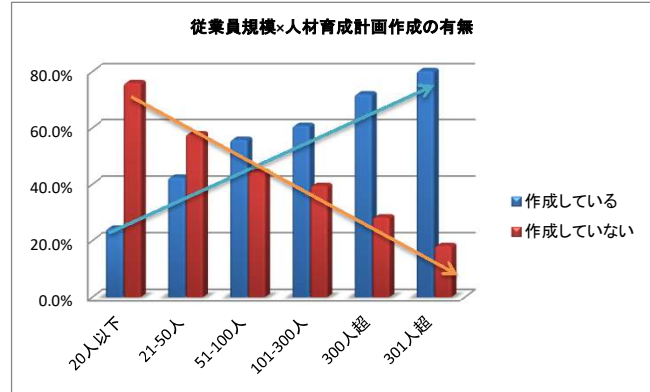
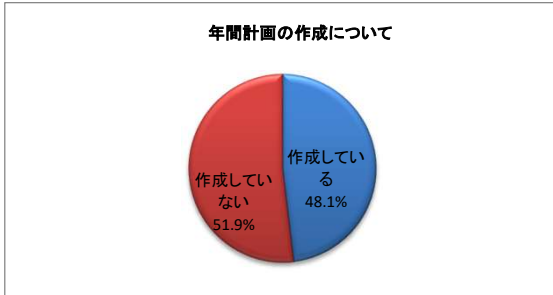
| | 回答数 | 構成比 |
|---------------|-----|-------|
| DM | 289 | 78.1% |
| インターネット検索 | 212 | 57.3% |
| 新聞 | 12 | 3.2% |
| 雑誌 | 29 | 7.8% |
| 電話や訪問による直接の勧誘 | 20 | 5.4% |
| その他 | 39 | 10.5% |



※その他で多かったのは「業界団体」や「親会社、グループ関連会社」からの案内

人材教育のための年間計画を作成しているか

| | 回答数 | 構成比 |
|---------|-----|-------|
| 作成している | 178 | 48.1% |
| 作成していない | 192 | 51.9% |

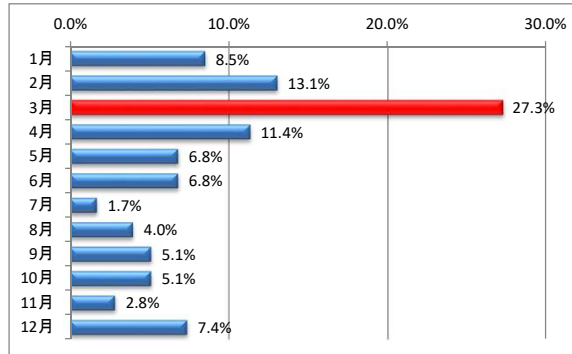


・回答企業の半数の企業で「年間人材育成計画」を作成している。従業員規模別にみると、規模が大きくなるほど「年間計画」を作成し、計画的な人材育成を進めていることがうかがえる。

・「年間計画」を作成する時期は、年度末(決算期)である3月が最も多く、約1/4を占めている。

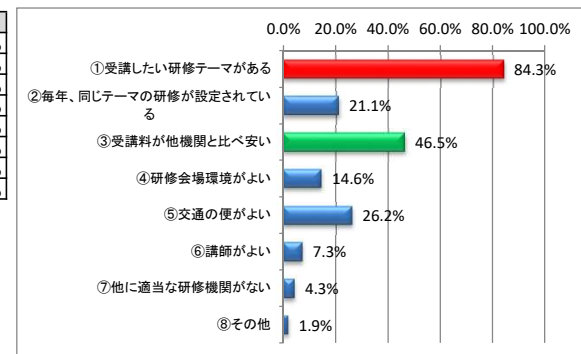
年間人材育成計画を作成する時期

| | 回答数 | 構成比 |
|-----|-----|--------|
| 1月 | 15 | 8.5% |
| 2月 | 23 | 13.1% |
| 3月 | 48 | 27.3% |
| 4月 | 20 | 11.4% |
| 5月 | 12 | 6.8% |
| 6月 | 12 | 6.8% |
| 7月 | 3 | 1.7% |
| 8月 | 7 | 4.0% |
| 9月 | 9 | 5.1% |
| 10月 | 9 | 5.1% |
| 11月 | 5 | 2.8% |
| 12月 | 13 | 7.4% |
| 合計 | 176 | 100.0% |



会社の研修を利用した理由

| | 回答数 | 構成比 |
|----------------------|-----|-------|
| ①受講したい研修テーマがある | 312 | 84.3% |
| ②毎年、同じテーマの研修が設定されている | 78 | 21.1% |
| ③受講料が他機関と比べ安い | 172 | 46.5% |
| ④研修会場環境がよい | 54 | 14.6% |
| ⑤交通の便がよい | 97 | 26.2% |
| ⑥講師がよい | 27 | 7.3% |
| ⑦他に適当な研修機関がない | 16 | 4.3% |
| ⑧その他 | 7 | 1.9% |



・会社研修を受講する理由で最も多いのは、「受講したい研修テーマがある」84.3%、次いで、「受講料が他機関と比べ安い」46.5%、「交通の便がよい」26.2%となっている。

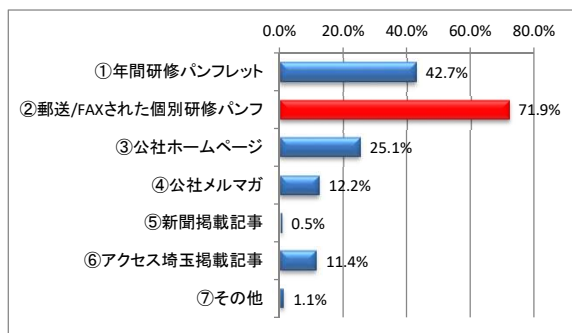
・今後も適正な受講料で幅広いテーマの研修を実施していくことが期待されている。

会社の研修を何で知るか

| | 回答数 | 構成比 |
|-------------------|-----|-------|
| ①年間研修パンフレット | 158 | 42.7% |
| ②郵送/FAXされた個別研修パンフ | 266 | 71.9% |
| ③会社ホームページ | 93 | 25.1% |
| ④会社メルマガ | 45 | 12.2% |
| ⑤新聞掲載記事 | 2 | 0.5% |
| ⑥アクセス埼玉掲載記事 | 42 | 11.4% |
| ⑦その他 | 4 | 1.1% |

・会社研修を受講する企業にとって、一番効果的なPR方法は「郵送/FAXでの個別パンフレット」となっている。

・事前に「研修案内(年間)」で年間スケジュールを提示し、開催時期が近づいたらDMで個別パンフを送付し募集する現状の方法を継続する。

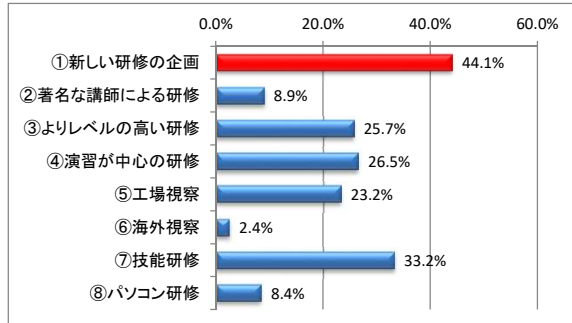


会社に、今後どのような研修を望むか

| | 回答数 | 構成比 |
|-------------|-----|-------|
| ①新しい研修の企画 | 163 | 44.1% |
| ②著名な講師による研修 | 33 | 8.9% |
| ③よりレベルの高い研修 | 95 | 25.7% |
| ④演習が中心の研修 | 98 | 26.5% |
| ⑤工場視察 | 86 | 23.2% |
| ⑥海外視察 | 9 | 2.4% |
| ⑦技能研修 | 123 | 33.2% |
| ⑧パソコン研修 | 31 | 8.4% |

・「新しいテーマの研修」を期待している企業が4割を超えている。

・会社も定番研修のカリキュラムを見直すことはもちろん、新しいテーマの研修を企画、提供していく必要がある。



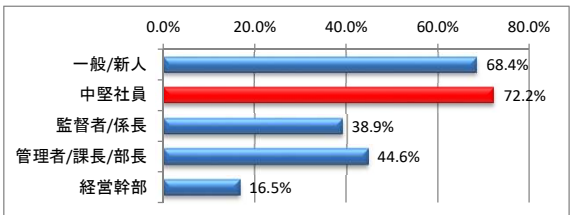
今後の人材育成で重点的に取り組みたい階層

| | 回答数 | 構成比 |
|-----------|-----|-------|
| 一般/新人 | 253 | 68.4% |
| 中堅社員 | 267 | 72.2% |
| 監督者/係長 | 144 | 38.9% |
| 管理者/課長/部長 | 165 | 44.6% |
| 経営幹部 | 61 | 16.5% |

・今後の人材育成において、重点的に取り組みたい階層としては、7割の企業で「中堅社員」を上げている。

・「経営幹部」を挙げた企業は全体的に少なく、「20人以下」の企業ほど比率が高いものの、12.6%に留まっている。

・会社の「経営者研修」が集客で苦労している一因である推測できる。中堅社員向け研修は今年度新規で企画しているが、申込みも好調であるため、更なる拡充を検討していきたい。

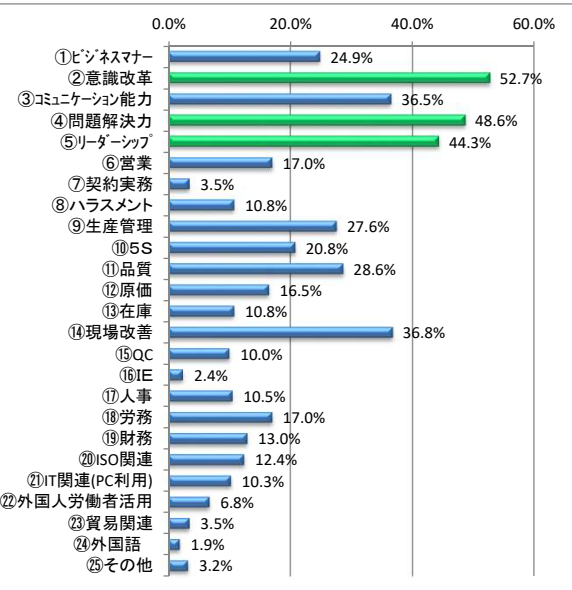


今後の人材育成で重点的に取り組みたい分野

| | 回答数 | 構成比 |
|--------------|-----|-------|
| ①ビジネスマナー | 92 | 24.9% |
| ②意識改革 | 195 | 52.7% |
| ③コミュニケーション能力 | 135 | 36.5% |
| ④問題解決力 | 180 | 48.6% |
| ⑤リーダーシップ | 164 | 44.3% |
| ⑥営業 | 63 | 17.0% |
| ⑦契約実務 | 13 | 3.5% |
| ⑧ハラスメント | 40 | 10.8% |
| ⑨生産管理 | 102 | 27.6% |
| ⑩5S | 77 | 20.8% |
| ⑪品質 | 106 | 28.6% |
| ⑫原価 | 61 | 16.5% |
| ⑬在庫 | 40 | 10.8% |
| ⑭現場改善 | 136 | 36.8% |
| ⑮QC | 37 | 10.0% |
| ⑯IE | 9 | 2.4% |
| ⑰人事 | 39 | 10.5% |
| ⑱労務 | 63 | 17.0% |
| ⑲財務 | 48 | 13.0% |
| ⑳ISO関連 | 46 | 12.4% |
| ㉑IT関連(PC利用) | 38 | 10.3% |
| ㉒外国人労働者活用 | 25 | 6.8% |
| ㉓貿易関連 | 13 | 3.5% |
| ㉔外国語 | 7 | 1.9% |
| ㉕その他 | 12 | 3.2% |

・重点的に取り組みたい分野としては、「意識改革」52.7%、「問題解決力」48.6%、「リーダーシップ」44.3%などが多い。すべての階層別研修のポイントに合致するものと考えられる。

・実務研修としては、「品質管理」「現場改善」「生産管理」「原価」「5S」といったベーシックなテーマを挙げた企業が多い。



⑭外国語の内訳
 英語 (5件)
 中国語 (1件)
 ベトナム語 (1件)